

# 井保険証廃止困ります

今の保険証を来年秋に廃止する政府方針は

延期すべき 40%

撤回すべき 33%

方針通りに 22%

トラブルへの政府の対応は

適切ではない 72%

適切だ 19%

(2日発表のJNN調査)

マイナンバーカードの利用拡大に

大いに・ある程度不安 73.7%

24.8% ←あまり・まったく不安を感じない

(6月17、18両日実施の「産経・FNN共同調査」)

## 共産党 連絡会署名に全力

「マイナ保険証」への個人の医療情報の漏洩がないマイナンバーカードをめぐる相次ぐトラブルの懸念が沸騰しています。4日夕方には日本衆院別議場会での明会中華寮に向かって、「#保険証の廃止は困ります」「ソシックスターでモガスタート」。従来の健保証を来年秋に廃止する政府の方針には、「これが世論調査でも多くが『延期』または『撤回』すべきだと回答している。NHK「日曜討論」でマイナンバーカードの「名跡問題」を突然提挙した河野太郎・ジタル相たる、西園亮のベテランからも「かえって制度への信頼を損なう」との声があがっています。

◆関連④面

河野大臣の名跡問題発言は、今まで個人的な見解を述べたものだ。3日、松野博「官房長官は会見で『改称』を否定。火消しや「改称」を否認した努めました。それもそのはずです。2日、河野大臣の発言が報道されると、ネット上では、「名前の問題じゃない」「国民をばかにしている」との批判が相次ぎました。

先週は、厚生労働省が国民、「マイナ保険証」の利用時の不具合などと備え、従来の保険証の持参を呼び掛けの方針を打ち出したことも話題だった。加藤勝也厚労相は6月30日の記者会見で、「初めてマイナカード

# 国民の怒り沸騰 政府迷走が火に油

これが「つれだなって」と思つた状態です。

トラブル多発の背景には、政府が昨年10月、来年秋の保険証廃止方針を突然

表明したり、この間、期限

付の2万円分のポイント

でカードの取得や保険証と

しての登録を難がせたりし

た結果を説明がされた

の次、三の次で進みられた

ことになります。

河野大臣は、政府のマイ

ナンバー情報を本部で

参してあわせて「金券

券」などと説明しました。

しかし、厚労省は「改称」

並みの駆け足で信頼回

職等に新たな保険証が

交付された場合など」を

事前に個人向けサイト「マイ

ナボーネット」で確認する

必要があります。

か、マイナンバーカードと

あわせて保険証を持参して

ほじごと腰ひかげせり、

河野大臣は「混亂の原因

カーデが一枚で済む」とは政府の方針であり、名前

を変えてでも解決しない」と

を求めてマイナンバーカード

取得の強制に反対する「マ

チ」(河野大臣)

を表すても解決しない」と  
イナンバー制度反対連絡会の野村和也幹事長によると、出  
力が取れないと説明してしま  
た。

# 国民に負担増と給付減

## マイナンバー背景に財界の要求

### 一面のつづき

岸田政権がマイナンバー制度の拡大とカードの強制に固執する背景には、財界が求める

があります。税金を湯水のように使うマイナンバー事業自体が一握りの大企業を潤す巨大なIT公共事業でもあります。

厚労委員会で、経団連の井上隆事務理事はマイナンバーには現時までは資産の把握までひもつけがなされていないと不満を表明。高齢者の預貯金などに着目し、「マイナンバーを活用して、実の負担能力に適切に対応した保険料、利用者負担の在

り方についてさらなる検討が必要」などと主張しました。しかし、「真の負担能力」をいうなら、実の富裕層や大企業を優遇する不公正税制こそ問題にすべきです。

先の国会で健康保険料を止めようとした議論を廢止してマイナンバーカードを強要する法律を強行した自公維新の責任も改めて問われています。

社会保障の給付減・自己負担増や個人情報の保護緩和といいネズリ用の拡大、国民監視社

会をめざす政府の姿勢

われた4月27日の参院定案の参考人質疑が行